

- 問1 サハラ砂漠の南縁に位置するサヘル地域において、砂漠化が急速に進行している直接的な人間活動の背景として、最も適切な説明はどれですか。
（2015年 千葉県公立入試 類似）
- 大規模な灌漑農業の実施による地下水の枯渇と塩害の発生
 - 人口増加に伴う食料不足を解消するための過放牧や過耕作
 - 工業化の進展による大規模な大気汚染と酸性雨の影響
 - 熱帯林の過剰な伐採による地力の低下と土砂の流出
- 問2 コートジボワールの輸出統計において、カカオ豆が輸出額全体の約28%と最も大きな割合を占めているような経済構造について、その名称と課題を説明したものとして最も適切なものはどれですか。
（2022年 栃木県公立入試 類似）
- 工業製品の輸出を主とする加工貿易であり、輸入する原材料の価格高騰によって製品の国際競争力が低下しやすい。
 - 希少な鉱産資源の輸出のみに依存する資源依存型経済であり、資源が枯渇すると将来的に経済が立ち行かなくなる。
 - 特定の農産物の輸出に依存するモノカルチャー経済であり、天候や国際価格の変動が国の経済に大きな影響を及ぼしやすい。
 - 国内の消費を自国の生産でまかなう自給自足経済であり、国際社会の経済変動による影響をほとんど受けない。
- 問3 緯度がほぼ同じアフリカの2つの都市について、低地にある都市では月平均気温が21度から34度という高温を示すのに対し、エチオピア高原付近にある都市では年間を通じて14度から18度程度と、冷涼な気候となります。このように緯度が等しくても気温に大きな差が生じる理由として、最も適切なものはどれですか。
（2019年 愛媛県公立入試 類似）
- 標高が高くなるにつれて気温が低下するため
 - 年間降水量が多いために地表の熱が奪われているため
 - 季節風の影響で乾いた風が吹き続けているため
 - 寒流の影響で冷たい空気が流れ込んでいるため
- 問4 サヘル地域において、砂漠化が進行する主な原因の一つである「過放牧」の説明として、最も適切なものを選びなさい。
（2025年 沖縄県公立入試 類似）
- 大規模な灌漑施設を建設して地下水を過剰に汲み上げ、毛細管現象によって地表に塩分を蓄積させること
 - 人口増加に伴い家畜を増やしすぎたことで、再生能力を超えて草を食べ尽くし草地を破壊すること
 - 農地を確保するために広大な熱帯林を焼き払い、その灰を肥料として利用した後に土地を放置すること
 - 化学肥料を大量に使用し続けたことで土壌の微生物が死滅し、土地が本来持つ生産力を失うこと
- 問5 サハラ砂漠の南側に位置する半乾燥地帯のサヘルでは、近年、砂漠化が急速に進行し、食糧不足などの深刻な問題が生じています。この地域で砂漠化が進んでいる主な背景として、自然要因以外で最も適切な説明はどれですか。
（2018年 岐阜県公立入試 類似）
- 熱帯雨林の急速な拡大により、土地の栄養分が奪われ土壌が劣化したため。
 - 工業化による酸性雨の影響で、乾燥帯特有の植生が枯死してしまったため。
 - 人口増加に伴う過放牧や、燃料にするための樹木の過度な伐採が行われたため。
 - 大規模な灌漑施設の建設により地中の塩分が地表に集まり、塩害が発生したため。
- 問6 ガーナやコートジボワールなど、ギニア湾沿岸に位置する西アフリカ諸国において、植民地時代にヨーロッパ諸国から持ち込まれたカカオなどの特定の農作物の生産と輸出に、国の経済が大きく依存している状況を何と呼びますか。
（2024年 山口県公立入試 類似）
- 公正貿易（フェアトレード）
 - モノカルチャー経済
 - 緑の革命
 - プランテーション農業
- 問7 アフリカの多くの国々で見られる、輸出総額の大部分を原油や特定の農産物といった、加工されていない一次製品の輸出に依存している経済構造を何といいますか。
（2020年 高知県公立入試 類似）
- モノカルチャー経済
 - 輸入代替工業化
 - 知識集約型経済
 - 循環型経済
- 問8 北緯9度、東経38度付近に位置し、アフリカ大陸の東部に属する国を次の中から選びなさい。
（2019年 埼玉県公立入試 類似）
- ウズベキスタン
 - オーストラリア
 - エチオピア
 - ブラジル
- 問9 世界各地で産出される鉱産資源のうち、リチウムやコバルトなどに代表される「レアメタル」の地理的な特徴と、産業における役割について述べた説明として、最も適切なものを選びなさい。
（2025年 栃木県公立入試 類似）
- 石炭や石油と同じ「化石燃料」の一種であり、主に火力発電の燃料として利用されることで、世界のエネルギー供給の主軸を担っている。
 - 鉄やアルミニウムと同じ「主要金属（ベースメタル）」に分類され、主に大型の船舶や橋梁を造るための主原料として利用される。
 - 地球上のあらゆる地域に均等に埋蔵されており、安価で容易に採掘できるため、建築資材として大量に消費されている。
 - 産出地が特定の国や地域に偏っているという特徴があり、スマートフォンや電気自動車などの先端産業を支える重要な資源となっている。
- 問10 ナイジェリアのように、輸出総額の大部分を原油や石油製品などの特定の資源に依存する経済構造を「モノカルチャー経済」と呼びます。このような経済構造を持つ国が抱える課題についての説明として、最も適切なものはどれですか。
（2019年 静岡県公立入試 類似）
- 人口が多いため国内での資源消費量が多くなり、輸出に回す余力がなくなる。
 - 資源の国際価格が変動することで、国の経済全体が大きな影響を受けやすい。
 - 工業化が進んでいないため、原油を精製して石油製品として輸出することができない。
 - 特定の資源の採掘に特化することで、他国との貿易摩擦が激化しやすくなる。
- 問11 2000年から2020年にかけてのアフリカ州における農業統計では、キャッサバなどの主要作物の生産量が大幅な伸びを見せています。この背景にある、生産量増加を実現した主な要因の説明として最も適切なものはどれですか。
（2024年 山形県公立入試 類似）
- 耕作地を広げる収穫面積の拡大と、単位面積あたりの収穫量を増やす生産性の向上の両方
 - 伝統的な焼畑農業のみによる耕作面積の維持と、化学肥料の使用を一切禁止する政策
 - 急激な人口減少に伴う食料余剰の発生と、先進国への輸出量の制限
 - 収穫面積を大幅に縮小させる一方で、バイオ燃料向けの特定作物への作付け集中
- 問12 アフリカ大陸における位置関係について述べた次の文のうち、世界の時刻や位置の基準となる経線について説明したものとして正しいものはどれか。
（2015年 富山県公立入試 類似）
- 日本の標準時を定める基準となる東経135度線である。
 - 大陸西部のギニア湾付近を南北に通過する本初子午線である。
 - 太平洋上を南北に通り、日付を調整する日付変更線である。
 - 大陸の中央部を東西に貫く赤道である。
- 問13 世界の大陸ごとの気候帯の割合を示した統計において、乾燥帯が四十六点七パーセント、熱帯が三十八点六パーセントを占め、乾燥帯の面積割合が最も大きいという特徴を持つ大陸はどこですか。
（2024年 栃木県公立入試 類似）
- 南アメリカ大陸
 - アフリカ大陸
 - 北アメリカ大陸
 - ユーラシア大陸

答え合わせ・解説

問1	答え 2 人口増加に伴う食料不足を解消するための過放牧や過耕作	サヘル地域では人口の急増により、自給用の穀物を得るための過度な耕作や、家畜を増やしすぎる過放牧が行われるようになりました。これにより、土地の再生能力を超えて植物が失われ、土壌が劣化することで砂漠化が進行しています。また、生活燃料として樹木を伐採することも砂漠化を加速させる要因の一つです。
問2	答え 3 特定の農産物の輸出に依存するモノカルチャー経済であり、天候や国際価格の変動が国の経済に大きな影響を及ぼしやすい。	アフリカ諸国に多く見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済をモノカルチャー経済と呼びます。コートジボワールではカカオ豆への依存度が高いため、生産量が天候に左右されたり、世界市場での取引価格が下落したりすると、国家の収入が不安定になるというリスクを抱えています。これに対し、先進工業国のように製品を輸出する構造や、国内ですべてを補う自給自足経済は、現在のコートジボワールの統計的特徴とは異なります。
問3	答え 1 標高が高くなるにつれて気温が低下するため	気温は緯度だけでなく地形の影響も大きく受けます。一般に、標高が100m上がるごとに気温は約0.6度下がるとされており、エチオピア高原のような高地では、赤道に近い低緯度であっても年間を通じて気温が低く抑えられます。このため、周辺の低地が厳しい暑さであっても、高地では冷涼で過ごしやすい気候が形成されます。
問4	答え 2 人口増加に伴い家畜を増やしすぎたことで、再生能力を超えて草を食べ尽くし草地を破壊すること	サヘル地域では人口の急増により、食糧や収入を得るために許容範囲を超える数の家畜（牛や羊など）を飼育する「過放牧」が行われています。家畜が草を根こそぎ食べてしまうことで、地面を覆う植物が失われ、雨による土壌流出や風による浸食が進むことが砂漠化の大きな要因です。
問5	答え 3 人口増加に伴う過放牧や、燃料にするための樹木の過度な伐採が行われたため。	急激な人口増加により、家畜を飼いすぎる「過放牧」や、生活用の薪を得るための「過度な伐採」、さらには休耕期間を短縮した「無理な耕作」が繰り返されました。これらが土地の再生能力を超えたため、植生が失われ砂漠化が加速しています。
問6	答え 2 モノカルチャー経済	多くのアフリカ諸国では、かつての植民地支配の影響により、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造が形成されました。この仕組みは、特定の作物の国際価格が暴落したり、天候不順で不作になったりした際に、国全体の経済が非常に不安定になるという大きな課題を抱えています。
問7	答え 1 モノカルチャー経済	特定の資源や農作物の輸出に頼る経済構造を指します。かつての植民地支配の影響などで、特定の作物や資源の生産に特化した歴史的背景を持つ国に多く見られます。ナイジェリアの原油やコートジボワールのカカオ豆などがその代表例です。
問8	答え 3 エチオピア	北緯9度は赤道のわずかに北側、東経38度は本初子午線（ロンドン）から東側に位置する地点を示しています。この緯度・経度の交点はアフリカ大陸東部に位置しており、この地域に該当する国はエチオピアです。中央アジアやオーストラリア、南アメリカ大陸にあるブラジルなどは緯度または経度が大きく異なります。
問9	答え 4 産出地が特定の国や地域に偏っているという特徴があり、スマートフォンや電気自動車などの先端産業を支える重要な資源となっている。	レアメタルは、その希少性に加えて、産出地が中国やアフリカ諸国、南米などの特定の国に集中しているという地理的偏りがあります。そのため、産出国の輸出規制や情勢不安が、高度な技術を要するハイテク産業に大きな影響を及ぼす「資源リスク」を抱えています。鉄鉱石のような主原料ではなく、製品の性能を向上させるために少量添加されるなど、先端技術の鍵を握る存在です。
問10	答え 2 資源の国際価格が変動することで、国の経済全体が大きな影響を受けやすい。	モノカルチャー経済は、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造を指します。ナイジェリアの場合、輸出の9割以上が石油に関連する資源であるため、世界情勢の変化などで原油価格が暴落すると、国家の財政や国民の生活が極めて不安定になるというリスクを抱えています。これを克服するために、産業の多角化が課題となっています。
問11	答え 1 耕作地を広げる収穫面積の拡大と、単位面積あたりの収穫量を増やす生産性の向上の両方	アフリカ州では人口増加に伴う食料需要の高まりを背景に、新たな農地を開発して「収穫面積の拡大」を進めてきました。同時に、品種改良や灌漑（かんがい）施設の整備、肥料の導入などによって、同じ広さの土地からより多くの作物を収穫できるようにする「生産性の向上」が図られたことで、面積の増加率を上回る生産量の伸びが達成されました。
問12	答え 2 大陸西部のギニア湾付近を南北に通過する本初子午線である。	経度0度の線は本初子午線と呼ばれ、イギリスのロンドンを起点に南北に引かれている。アフリカ大陸の地図上では、西側の大きく湾曲したギニア湾付近を通るため、大陸中央部や東部を通る他の経線と区別することができる。東経135度や日付変更線（経度180度）は、アフリカ大陸からは大きく離れた東側に位置する。
問13	答え 2 アフリカ大陸	赤道が大陸中央部を通り、北回帰線と南回帰線が大陸を貫いていることから、大陸の大部分が熱帯と乾燥帯によって占められています。特に北部のサハラ砂漠などの広大な乾燥帯が面積の半分近くを占めているのが、この大陸の大きな特徴です。

- 問1 南アメリカの国々のうち、鉄鉱石などの鉱産資源、大豆などの農産物、さらには航空機や自動車といった機械類の輸出も盛んであり、多角的な産業構造を持つ国として適切なものを選びなさい。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)
1. ブラジル 2. チリ 3. アルゼンチン 4. コロンビア
-
- 問2 地中海に面したアフリカ北西端の国チュニジアの国旗には、赤地に白丸が配置され、その中に赤色の三日月と星がデザインされています。このように国旗に三日月と星が取り入れられている背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
1. 農業において月の満ち欠けを基準とする独自の暦を用いていたから。 2. 古代カルタゴ時代から伝わる仏教の聖なる図案だから。 3. かつて支配を受けたヨーロッパ諸国で信仰されていたキリスト教の象徴だから。 4. チュニジアの主たる宗教であるイスラム教の伝統的な象徴だから。
-
- 問3 日本との貿易統計において、日本への主な輸出品目として「ブラチナ（白金）」が上位を占めており、鉄鉱石などの鉱産資源の輸出も盛んなアフリカ州の国はどれか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. 南アフリカ共和国 2. ナイジェリア 3. ニュージーランド 4. オーストラリア
-
- 問4 世界の海賊発生状況に関する統計において、2011年には237件もの発生が確認されていたものの、翌2012年には75件へと激減し、世界全体の発生件数の減少に最も大きく寄与した海域はどこですか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
1. ギニア湾周辺海域 2. カリブ海周辺海域 3. ソマリア周辺海域 4. マラッカ・シンガポール海峡
-
- 問5 アフリカ北部に位置するエジプトの宗教構成について、人口の約84.4パーセントという圧倒的多数を占めている宗教を、7世紀にアラビア半島で創始した人物は誰ですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
1. ムハンマド 2. シャカ 3. イエス 4. 孔子
-
- 問6 アフリカ大陸の国境線に見られる、定規で引いたような直線的な境界に関する説明として、誤っているものはどれですか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
1. サハラ砂漠などの乾燥帯の国々において、特に顕著にこの特徴が見られる。 2. 緯線や経線を利用して引かれており、地形や民族の居住範囲とは無関係に設定されている。 3. 植民地時代の列強による分割の歴史を反映しており、現代の地域紛争の一因にもなっている。 4. 自然の地形である河川や山脈を基準にして引かれた国境が多いため、直線的な形となった。
-
- 問7 アフリカ大陸北東部に位置し、地中海に面した地域で興った古代文明では、太陽暦が作られました。この暦が作られた背景として、当時の地理的環境を踏まえた最も適切な理由を選びなさい。 (2019年 福島県公立入試 類似)
1. サハラ砂漠を横断する交易ルートにおいて、正確な方角を知るため 2. ピラミッド建設に従事する労働者の交代時期を厳密に管理するため 3. 南北に流れるナイル川の定期的な増水時期を予測し、農耕に役立てるため 4. 地中海対岸にあるヨーロッパ諸国との貿易時間を統一するため
-
- 問8 北アフリカや西アジアの地域において広く信仰されており、その戒律によって豚肉を食べることが禁じられている宗教は何ですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
1. イスラム教 2. ヒンドゥー教 3. キリスト教 4. 仏教
-
- 問9 世界の諸地域の位置関係と特徴について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
1. ユーラシア大陸は、アフリカ大陸の南側に位置し、赤道直下の熱帯気候が大部分を占める。 2. 南アメリカ大陸は、アフリカ大陸の東側に位置しており、15世紀にインド航路の拠点となった。 3. アフリカ大陸は、ユーラシア大陸の南西に位置し、赤道が大陸の中央付近を通過している。 4. オーストラリア大陸は、世界で最も面積が広く、その全域が北半球に含まれる。
-
- 問10 アフリカの多くの国々では、特定の鉱産資源や特定の農産物の輸出に頼る経済構造からの脱却が大きな課題となっています。国際価格の変動に左右されにくい安定した経済を築くために、農作物の種類の多様化とともに進められている取り組みとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
1. 輸入を制限し自国内の未発達な産業のみを保護する極端な保護貿易の拡大 2. 外国との貿易を遮断する鎖国政策の強化 3. 工業化の推進や観光業などの新産業の育成 4. 伝統的な自給用作物のみを栽培する農業への完全移行
-
- 問11 2013年から2014年の輸出品目統計において、アフリカのナイジェリアと南アメリカのベネズエラの両国で共通して第1位を占め、輸出総額の約70%以上という極めて高い割合に達しているエネルギー資源は何ですか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)
1. 鉄鉱石 2. 石炭 3. 原油 4. 銅
-
- 問12 アフリカ大陸における、緯度0度の線である赤道付近から南北へ離れていく際の気候の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
1. 赤道直下の熱帯雨林気候から、南北に進むにつれて乾燥帯へと広がっていく。 2. 赤道直下のツンドラ気候から、南北に向かって地中海性気候へと変化していく。 3. 赤道直下の乾燥帯から、南北に進むにつれて熱帯雨林気候へと広がっていく。 4. 赤道直下の温帯から、南北に向かって寒冷な気候へと変化していく。
-
- 問13 アフリカ大陸の赤道付近に位置する地域の中には、ケニアのナイロビのように、低緯度でありながら一年を通じて過ごしやすい冷涼な気候となっている都市があります。このように、緯度が低いにもかかわらず気温が低くなる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. 寒流の影響を強く受ける沿岸部に位置し、冷たい海風が吹き込むため。 2. 広大な砂漠が広がっており、砂が熱を吸収せずに反射してしまうため。 3. 標高の高い地形が広がっており、高度が上がるにつれて気温が低下するため。 4. 年間を通じて強い季節風が吹き、雨を伴う冷たい空気が送り込まれるため
-
- 問14 西アフリカのギニア湾沿岸に位置するコートジボワールの輸出統計において、輸出額全体の約28%を占め、同国が生産量で世界第1位となっている農産物を選びなさい。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
1. カカオ 2. 天然ゴム 3. 綿花 4. コーヒー豆

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ブラジル	ブラジルは広大な国土と豊かな資源を背景に、多様な産業を発展させてきました。かつてはコーヒーなどの農産品が中心でしたが、現在はカラジャス鉄山などで採掘される鉄鉱石や、広大な農地で栽培される大豆に加え、工業化の進展により高度な機械類の輸出も行っています。これにより、特定の品目に頼りすぎない貿易構造が構築されています。
問2	答え 4 チュニジアの主たる宗教であるイスラム教の伝統的な象徴だから。	チュニジアでは多くの国民がイスラム教を信仰しており、その象徴である三日月と星が国旗に描かれています。古代にはカルタゴが栄えた地域としても知られています。
問3	答え 1 南アフリカ共和国	南アフリカ共和国はレアメタル（希少金属）の宝庫として知られ、特にプラチナ（白金）の世界的な産出国である。日本への輸出においてもプラチナが大きな割合を占める点が最大の特徴である。選択肢にあるナイジェリアは原油の輸出が中心であり、オーストラリアは石炭や鉄鉱石、天然ガスなどが主力であるため、主要な輸出品目の違いから区別できる。
問4	答え 3 ソマリア周辺海域	2011年から2012年にかけて、多国籍軍による護衛活動や日本を含む各国による哨戒活動の強化、さらには商船側による自衛策の徹底が行われました。その結果、統計上の数値が237件から75件へと大幅に減少しました。この海域はアデン湾などの主要な航路を含んでいるため、国際物流の安定において極めて重要な変化となりました。
問5	答え 1 ムハンマド	7世紀にアラビア半島でイスラム教を創始したのがムハンマドです。この宗教は中東から北アフリカにかけて急速に広まりました。現代のエジプトにおいても、統計上8割を超える人々がイスラム教を信仰しており、生活習慣や社会制度に大きな影響を与えています。
問6	答え 4 自然の地形である河川や山脈を基準にして引かれた国境が多いため、直線的な形となった。	アフリカの直線的な国境は、河川や山脈といった自然の地形（自然的国境）を基準にしたものではなく、緯線や経線などを基準にした人為的国境です。自然の地形を基準にする場合は、川の蛇行や山脈の尾根に従うため、通常は複雑な曲線になります。アフリカでは植民地支配の歴史的経緯から、こうした地形や民族分布を無視した直線的な国境が多く残されています。
問7	答え 3 南北に流れるナイル川の定期的な増水時期を予測し、農耕に役立てるため	古代エジプト文明は、毎年決まった時期に氾濫するナイル川がもたらす肥沃な土壌によって発展しました。農作物を安定して育てるためには、川の増水がいつ始まるかを正確に把握する必要があります。そのため、天体の動きを観察することで1年を365日とする太陽暦が考案され、実生活に活用されました。
問8	答え 1 イスラム教	北アフリカや西アジアでは住民の多くがイスラム教を信仰しています。イスラム教には聖典「コーラン」に基づいた厳格な生活上の決まり（戒律）があり、その中で豚肉を食べることは禁じられています。このため、これらの地域の統計では豚の飼育数や消費量が他の地域に比べて極めて少ないという特徴が見られます。
問9	答え 3 アフリカ大陸は、ユーラシア大陸の南西に位置し、赤道が大陸の中央付近を通過している。	アフリカ大陸はユーラシア大陸の南西に広がる巨大な大陸であり、緯度的には赤道が大陸のほぼ中央部を通っているため、北半球と南半球の両方にまたがっています。15世紀末にはポルトガルの支援を受けた探検家たちがこの大陸の南端を回り、アジアへ至る「インド航路」を開拓した歴史的背景があります。
問10	答え 3 工業化の推進や観光業などの新産業の育成	特定の農産物や資源に依存するモノカルチャー経済は、国際価格が暴落した際に国家財政が大きな打撃を受けるリスクがあります。このため、アフリカ諸国では原料の輸出だけでなく国内で製品を加工する工業化を進めたり、観光業やIT産業などの新産業を育成したりすることで、経済の多角化と安定化を図っています。
問11	答え 3 原油	ナイジェリアとベネズエラは世界有数の産油国であり、国の経済が特定の資源の輸出に強く依存しています。統計上、第2位以下にも液化天然ガス（LNG）や石油製品といったエネルギー資源が並んでおり、輸出構造における化石燃料の比重が非常に高いことが特徴です。
問12	答え 1 赤道直下の熱帯雨林気候から、南北に進むにつれて乾燥帯へと広がっていく。	アフリカ大陸の中央部を貫く赤道の周辺は、多雨な熱帯雨林気候となっています。ここから南北に離れるに従って、しだいに乾季のあるサバナ気候へと移り、さらに緯度が上がると回帰線付近を中心にサハラ砂漠やカラハリ砂漠などの広大な乾燥帯へと変化していくのがアフリカ州の大きな特徴です。
問13	答え 3 標高の高い地形が広がっており、高度が上がるにつれて気温が低下するため。	一般に、標高が約100メートル上がるごとに気温は約0.6度下がるとされています。アフリカ東部などは標高1000メートルから2000メートルを超える高原地帯となっているため、赤道直下であっても標高の影響で気温が低く抑えられ、高地気候と呼ばれる冷涼な気候になります。緯度が低くても地形の条件によって気温が変化する典型的な事例です。
問14	答え 1 カカオ	コートジボワールは西アフリカに位置し、ギニア湾沿岸の高温多湿な気候を利用してカカオの栽培が盛んに行われています。同国は世界最大のカカオ豆生産国であり、国の経済において極めて重要な輸出資源となっています。選択肢にある綿花やコーヒー豆もアフリカで栽培されていますが、コートジボワールの輸出において最も大きな割合を占め、かつ世界シェア1位なのはカカオです。

- 問1 アフリカの赤道付近に位置するギニア湾沿岸の国々では、特定の農産物の生産が盛んです。世界の生産量の半分以上をコートジボワールとガーナの2カ国で占めている、チョコレートの原料となる農産物を何といいますか。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
1. 茶 2. カカオ豆 3. バナナ 4. コーヒー豆
- 問2 アフリカ大陸の国境線には、山脈や河川などの地形を利用したものだけでなく、地図上で直線的に引かれたものが多く見られます。このような「人工的な国境線」がもたらした影響に関する説明として正しいものを選びなさい。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. 国境が明確に定義されたことで、隣接する国々との間で領土問題が発生する可能性が完全になくなり、地域の安定に寄与した。
2. 同じ民族が必ず一つの国にまとまるように境界線が引かれたため、伝統的な文化が現代まで高度に保存される結果となった。
3. 一つの国家の中に異なる言語や習俗を持つ民族が混在することになり、国家としてのまとまりを欠き、紛争が起こりやすくなった。
4. 直線的な国境線は砂漠地帯を公平に分割するために導入されたものであり、宗教対立を解消するための画期的な仕組みとして機能した。
- 問3 アフリカ諸国が「モノカルチャー経済」からの脱却を目指し、新たな産業の育成や輸出品目の多様化を進めている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
1. 国内のすべての労働者を農業や採掘に従事させ、一次産物の生産量を最大化するため。
2. 工業製品の輸入を全面的に禁止し、すべての生活必需品を自給自足するため。
3. 特定の製品の価格暴落による経済への打撃を抑え、安定した成長を実現するため。
4. 一次産物の輸出を完全に停止し、情報通信技術（ICT）産業のみに特化するため。
- 問4 特定の農産物が輸出総額の約28%を占める国のように、特定の品目に依存した経済状況において、その国が直面する経済的なリスクとして最も適切な説明はどれですか。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
1. 輸出する資源の価格が上昇し続けるため、輸入製品の価格上昇を常に上回る利益が出る。
2. 農産物の輸出に集中することで、国内の工業化が急速に進み、労働力が不足する。
3. 特定の作物のみを栽培することで、自国の食料自給率が飛躍的に高まり、食料安全保障が強化される。
4. 特定の品目の国際価格が暴落すると、国全体の経済が大きな打撃を受け、不安定になる。
- 問5 アフリカ大陸の諸国を比較した統計資料において、大陸の最南端に位置し、人口が約5740万人と示されている国家があります。この国の地理的・経済的特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 金や白金（プラチナ）などの鉱産資源が豊富で、アフリカの中でも工業化が著しく進んでいる。
2. カカオの生産量が世界有数であり、特定の農産物の輸出に頼るモノカルチャー経済の傾向が強い。
3. 国土の中央を赤道が通過しており、広大な熱帯雨林と世界第2位の流域面積を持つ河川が流れている。
4. 地中海に面しており、古代文明の遺跡が多く残るほか、ナイル川の治水によって農業が行われている。
- 問6 アフリカ大陸の赤道が通過する地域、特にギニア湾沿岸から大陸中央部にかけての気候の特色と、それに関連する記述として正しいものを次の中から選びなさい。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
1. 地中海からの湿った風の影響で、夏は乾燥し冬に雨が降る温暖な気候となっている。
2. 中緯度高圧帯の影響を強く受けるため、年中雨が降らず広大な砂漠が広がっている。
3. 季節風（モンスーン）の影響で、夏は非常に高温になるが冬は氷点下まで気温が下がる。
4. 一年中気温が高く降水量も多いため、常緑広葉樹が密に茂る熱帯雨林が発達している。
- 問7 アフリカ州におけるモノカルチャー経済の実例として、カカオの輸出が国内総輸出額の約半分を占めている統計データがある国はどこですか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
1. コートジボワール 2. サウジアラビア 3. 南アフリカ共和国 4. エジプト
- 問8 アフリカ諸国で多く見られる、特定の一次産物の輸出に頼る経済構造は、国家の財政を不安定にする要因であると指摘されます。その理由として最も適切な説明はどれですか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
1. 国際的な市場価格や天候による輸出入の変動が、そのまま国家の収入に大きな影響を与えてしまうため
2. 原材料を輸入して高度な工業製品を輸出する加工貿易への転換が、国際法によって制限されているため
3. 輸出を優先することで国内の労働力不足が深刻化し、食料の自給率が極端に低下するため
4. 特定の作物の生産に集中することで、他国との自由貿易協定を結ぶことが困難になるため
- 問9 エジプトの人口構成は、15歳未満の人口が全体の約4分の1（25.7%）を占める一方で、65歳以上の人口は約7%に留まっています。このような人口動態を持つ国が、将来を見据えて優先的に取り組むべき政策上の課題として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 急激な人口減少に伴う、国内市場の縮小への対策。
2. 増え続ける若年層のための教育環境の整備や、将来の雇用の創出。
3. 労働力不足を解消するための、外国人労働者の積極的な受け入れ。
4. 超高齢社会への移行に対応するための、介護施設の拡充と年金制度の抜本的改革。
- 問10 熱帯の中でも、一年を通して気温が高い一方で、降水量の多い時期（雨季）と極端に少ない時期（乾季）がはっきりと分かれている気候を何といいますか。丈の長い草原に樹木が点在する景観が特徴の名称を答えなさい。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
1. サバナ気候 2. 地中海性気候 3. 熱帯雨林気候 4. 砂漠気候
- 問11 サヘル地域では、過放牧や過耕作によって土地が痩せ、砂漠化が進行しています。こうした環境の変化がこの地域の社会に与えている深刻な影響として、最も適切なものを選びなさい。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. 農作物や家畜の生産が困難になることによる、慢性的な食糧不足
2. 外来種の流入による、アマゾン川流域で見られるような生態系の破壊
3. 急速な工業化の進展による、二酸化炭素の排出量増大と大気汚染
4. 主要な輸出資源である化石燃料の枯渇による、国家経済の破綻
- 問12 2000年から2010年にかけてのアフリカ州では、人口増加率が約27.6%と他の地域に比べて非常に高い数値を示しています。この人口の変化が土地利用に与えた影響について説明した文として、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 東京都公立入試 類似)
1. 急速な工業化が進んだことで、工場用地や都市を整備するために森林が伐採され、農地も工業団地へと作り替えられた。
2. 急増する人口を養うための食料増産が必要となり、森林を伐採して農地へと転用したことで、森林面積が減少し農地面積が増加した。
3. 砂漠化の進行によって居住に適さない土地が増えたため、残された森林を保護し、限られた農地を都市部へと転換した。
4. 人口増加による労働力不足を解消するため、機械化による大規模農業が普及し、不要になった森林をすべて牧草地へと変えた。
- 問13 アフリカの多くの国々では、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼るモノカルチャー経済からの脱却が大きな課題となっています。こうした経済的自立や、地域内での紛争解決、社会的な発展を目指して、2002年にアフリカ諸国によって結成された地域統合組織の名称を答えなさい。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
1. アフリカ連合（AU） 2. 東南アジア諸国連合（ASEAN） 3. アジア太平洋経済協力（APEC） 4. 欧州連合（EU）

答え合わせ・解説

問1	答え 2 カカオ豆	コートジボワールとガーナは、ギニア湾沿岸の高温多湿な気候を活かしてカカオ豆を栽培しています。これら2カ国で世界全体の生産量の過半数を占めており、アフリカ農業における重要な輸出商品となっています。
問2	答え 3 一つの国家の中に異なる言語や習俗を持つ民族が混在することになり、国家としてのまとまりを欠き、紛争が起こりやすくなった。	植民地時代に宗主国によって引かれた境界線は、現地の社会構造を反映していませんでした。これにより、独立後に権力を握った特定の民族と、疎外された民族との間で不平等が生じ、対立が激化しました。また、国境によって民族が分断されたケースでは、国をまたいだ紛争や難民問題にも発展しています。宗教対立や経済格差も紛争の要因にはなりますが、その根本には「民族の分布を無視した国境画定」という歴史的経緯があることが地理学習において重要です。
問3	答え 3 特定の製品の価格暴落による経済への打撃を抑え、安定した成長を実現するため。	一次産品は国際情勢や天候の影響で価格が激しく上下します。一つの産品に依存しているとリスクが高いため、工業化を進めたり、多様な作物を栽培したりすることで、経済の安定を図る「産業の多角化」が必要とされています。
問4	答え 4 特定の品目の国際価格が暴落すると、国全体の経済が大きな打撃を受け、不安定になる。	モノカルチャー経済では、その品目の豊作・不作といった自然条件や、世界市場での需要の変化による国際価格の変動を強く受けます。例えば、主要輸出製品の価格が下がると外貨獲得が困難になり、国の経済全体が停滞するリスクがあります。この不安定な状況を解消するために、多くの国では産業の多角化が課題となっています。
問5	答え 1 金や白金（プラチナ）などの鉱産資源が豊富で、アフリカの中でも工業化が著しく進んでいる。	アフリカ大陸の南端に位置する南アフリカ共和国は、金やダイヤモンド、白金、クロムといった希少な鉱産資源の産出地として有名です。これらの資源を基盤として、アフリカ諸国の中では早い段階から工業化が進みました。統計上でも、周辺国と比較して大きな人口規模と高い経済水準（国内総生産）を有していることが特徴です。
問6	答え 4 一年中気温が高く降水量も多いため、常緑広葉樹が密に茂る熱帯雨林が発達している。	ギニア湾沿岸から中央アフリカにかけての赤道付近は、太陽放射を強く受けるため年中高温であり、さらに上昇気流によって毎日激しい雨（スコール）が降ります。この高温多湿な環境は植物の生育に適しており、広大な熱帯雨林が形成される要因となっています。
問7	答え 1 コートジボワール	コートジボワールやガーナはギニア湾沿岸に位置し、世界有数のカカオ生産国として知られています。特にコートジボワールは、カカオ豆の輸出に大きく依存するモノカルチャー経済の典型例です。一方、南アフリカ共和国は鉱業や工業が比較的にバランスよく発展しており、エジプトは観光業や運河の収入など多様な産業を持っています。
問8	答え 1 国際的な市場価格や天候による輸出量の変動が、そのまま国家の収入に大きな影響を与えてしまうため	特定の産品のみに頼っていると、その品目の国際価格が暴落したり、干ばつなどの自然災害によって輸出量が減少したりした際に、代わりの収入源がないため国家財政が立ち行かなくなるリスクがあります。このため、多くの国で産業の多角化が大きな課題となっています。
問9	答え 2 増え続ける若年層のための教育環境の整備や、将来の雇用の創出。	若年層の割合が高い人口構成は、将来的に豊富な労働力をもたらす可能性（人口ボーナス）を秘めています。同時に、膨大な数の子供たちに対する学校教育の普及や、彼らが成人した際に失業しないための産業育成が不可欠となります。日本や欧米諸国が直面している「労働力不足」や「社会保障制度の維持」といった課題とは、優先すべき方向性が大きく異なります。
問10	答え 1 サバナ気候	赤道に近い熱帯において、一年中雨が降る熱帯雨林気候とは異なり、明瞭な雨季と乾季を持つのが特徴です。乾季には植物が枯れるため、背の高い草が生える草原（サバナ）に、乾燥に強い樹木がまばらに生える独特の景観が形成されます。
問11	答え 1 農作物や家畜の生産が困難になることによる、慢性的な食糧不足	砂漠化が進むと、農作物の栽培や家畜の飼育ができる土地が減少します。その結果、急増する人口を支えるだけの食糧を確保できなくなり、サヘル地域の国々では慢性的な食糧不足や飢餓が深刻な課題となっています。これは環境問題が人々の生存を脅かす社会問題へとつながっている事例です。
問12	答え 2 急増する人口を養うための食料増産が必要となり、森林を伐採して農地へと転用したことで、森林面積が減少し農地面積が増加した。	アフリカ州は世界的に見ても人口増加率が極めて高く、2000年代の10年間で約27.6%もの増加を記録しています。この急激な人口増加に対応するためには、人々の生活を支えるための食料を確保しなければなりません。そのため、もともとあった森林を切り拓いて耕作地へと作り替える「農地転用」が大規模に行われました。統計上も、森林面積の減少と農地面積の増加が顕著に現れており、これがアフリカにおける主要な環境問題の一つとなっています。工業化や砂漠化も地域的な課題ではありますが、この時期の広域的な土地利用の変化は、主に人口増加に伴う食料問題に起因しています。
問13	答え 1 アフリカ連合（AU）	かつてのアフリカ統一機構（OAU）を発展的に解消する形で、2002年に発足しました。ヨーロッパのEUをモデルにしており、経済的な統合だけでなく、平和維持や貧困の撲滅など、アフリカが抱える共通の課題を地域全体で解決しようとする目的があります。特定の産品に依存するモノカルチャー経済は、国際価格の変動により国の財政が不安定になりやすいため、AUを通じた産業の多様化や相互協力が重視されています。

- 問1 ガーナやコートジボワールなど、ギニア湾沿岸に位置する西アフリカ諸国において、植民地時代にヨーロッパ諸国から持ち込まれたカカオなどの特定の農作物の生産と輸出に、国の経済が大きく依存している状況を何と呼びますか。 (2024年 山口県公立入試 類似)
1. 緑の革命 2. 公正貿易（フェアトレード） 3. モノカルチャー経済 4. ブランテーション農業
- 問2 アフリカ大陸の東に位置するインド洋の島国マダガスカルは、古くから大陸と離れていたため、キツネザルなどのその土地にしか存在しない生物が数多く生息しています。このような生物を指す用語と、それらの自然環境を損なわずに観光資源として活用する取り組みの名称の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)
1. 固有種 — グリーン・ツーリズム 2. 固有種 — エコ・ツーリズム 3. 外来種 — エコ・ツーリズム 4. 絶滅危惧種 — バカンス
- 問3 アフリカ大陸の自然環境について述べた文として、緯度0度の基準となる赤道の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 大陸の東端を南北に通過し、世界の標準時を決める基準となっている。
。 2. 大陸北部のサハラ砂漠付近を通過し、夏至の時期に太陽が真上を通過する。
。 3. 大陸中央部のビクトリア湖付近を通過し、地球を北半球と南半球に分けている。
。 4. 大陸南部の南回帰線付近を通過し、温帯と冷帯の境界線となっている。
。
- 問4 ある統計資料において、アフリカ大陸の南端に位置する国家は、一定の土地面積に対して居住する人口の割合である人口密度が比較的高く、国内総生産（GDP）の規模も大きいことが示されています。この南アフリカ共和国の社会背景について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 経済発展に伴い、大西洋とインド洋を結ぶパナマ運河のような巨大運河を建設し、中継貿易の拠点となっている。
。 2. 国民の大多数が砂漠地帯で遊牧を営んでおり、近年の急速な人口増加により食糧不足が深刻な社会問題となっている。
。 3. アフリカ連合（AU）の本部が置かれており、大陸全体の政治的中心地としての役割が人口増加の主な要因となっている。
。 4. かつて人種隔離政策（アパルトヘイト）が行われていたが、現在は撤廃され、BRICSの一角として経済成長を続けている。
。
- 問5 世界の人口動態に関する統計において、アジアやアフリカで見られる人口増加の仕組みについて述べた文の空欄にあてはまる語句の組み合わせとして、正しいものはどれですか。「アフリカでは1960年代以降、（X）によって（Y）が大幅に低下した一方で、（Z）が高いまま維持されたため、人口が急増した。」 (2023年 大分県公立入試 類似)
1. X：食料の自給、Y：出生率、Z：死亡率 2. X：医療の発達、Y：死亡率、Z：出生率 3. X：技術の革新、Y：乳児死亡率、Z：識字率 4. X：産業の育成、Y：失業率、Z：定住率
- 問6 アフリカの国々において、輸出額の8割以上をダイヤモンドが占めたり、輸出の過半数をタバコや砂糖が占めたりするように、特定の農産物や鉱産資源の輸出に国の経済が過度に依存している状態を何といいますか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
1. 加工貿易 2. フェアトレード 3. モノカルチャー経済 4. ブランテーション
- 問7 低緯度帯に位置し、コーヒー豆などの特定の農産物を主な輸出品目としている国々において、経済の安定を妨げる要因となっている背景について、正しく説明しているものはどれですか。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. 国内での消費が輸出を上回っており、外貨を獲得する手段が失われていること 2. 先進国からの輸入を制限しているため、国内での製品加工が技術的に困難になっていること 3. 特定の資源の輸出額が常に一定であるため、新しい産業が育たず、労働力が不足していること 4. 天候不順による不作や、国際的な市場価格の暴落によって、国の収入が大きく変動しやすいこと
- 問8 ケニアなどの発展途上国における通信網の普及には、先進国とは異なる特徴が見られます。アメリカでは固定電話から携帯電話へと段階的に移行したのに対し、ケニアでは固定電話がほとんど普及しないまま携帯電話が急速に広まりました。このような普及の仕方が起こった背景として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
1. 固定電話の通信技術は高度な専門知識を必要とするため、技術力の乏しい発展途上国では導入が不可能だったため。
。 2. ケニア政府が、景観を保護するために屋外への電柱の設置や電線の敷設を法律で厳しく禁止したため。
。 3. 広大な国土に電線を張り巡らせる固定電話に比べ、基地局を設置する携帯電話の方が初期整備コストを低く抑えられるため。
。 4. 国民の所得水準がアメリカと同程度まで上昇し、高価な最新式のスマートフォンを全国民が購入できるようになったため。
。
- 問9 1960年から2020年にかけての世界の人口に関する統計において、1960年時点では世界の総人口の1割に満たなかったものの、その後一貫して上昇を続け、2020年には約17パーセントに達した地域はどこですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. アフリカ州 2. 北アメリカ州 3. アジア州 4. ヨーロッパ州
- 問10 特定の品目の輸出に依存するモノカルチャー経済は、国の経済が不安定になりやすいという課題を抱えています。その理由として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 山形県公立入試 類似)
1. 輸出用の一次産品を国内で加工する工業が発達しすぎて、原材料の不足が頻繁に起こるため
。 2. 国際価格の変動や天候不順によって輸出額が大きく左右され、安定した収入が得にくいため
。 3. 輸出先を特定の隣接国のみに限定しているため、その国の関税政策の影響を直接受けるため
。 4. 国内の食料自給率を高めるために輸出を制限しており、外貨を獲得する機会が減少しているため
。
- 問11 サハラ砂漠以南のアフリカにおいて、2008年から2016年にかけて、米の生産量が約1425万トンから約3263万トンへと倍増しました。この生産量増大の主な要因として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 栽培面積は減少したものの、飛躍的な技術革新によって単位面積あたりの収穫量のみが大幅に増えたこと
。 2. 農作物の輸出を制限し、国内向けの生産を縮小させることで、統計上の生産効率を向上させたこと。
。 3. 米の需要が減少したため、栽培面積を縮小させて高付加価値な商品作物の栽培に転換したこと。
。 4. 品種改良などによる単位面積あたりの収穫量の向上に加え、栽培面積が大幅に拡大したこと。
。
- 問12 アフリカ大陸で見られる、緯線や経線を利用して人工的に引かれた直線的な国境線は、独立後のアフリカ諸国においてどのような問題を引き起こす要因となりましたか。最も適切な説明を選択してください。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
1. 国境線の位置が明確になりすぎたため、かえって民族間の交流が途絶え、アフリカ大陸全体の経済統合が全く進まなくなる要因となった。
。 2. 同じ言語や習慣を持つ民族が複数の国に分断されたり、対立する民族が一つの国内に共存したりすることになり、地域紛争や内戦の原因となった。
。 3. 国境が直線であるために、山脈や河川などの自然資源を共有することができず、農業開発や水資源の確保が困難になった。
。 4. 地形に関わらず国境が設定された結果、隣国との交通網の整備が容易になりすぎ、特定の国への人口集中が加速する原因となった。
。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 モノカルチャー経済	多くのアフリカ諸国では、かつての植民地支配の影響により、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造が形成されました。この仕組みは、特定の作物の国際価格が暴落したり、天候不順で不作になったりした際に、国全体の経済が非常に不安定になるという大きな課題を抱えています。
問2	答え 2 固有種 ― エコ・ツーリズム	マダガスカルは独自の進化を遂げた「固有種」の宝庫として知られています。こうした豊かな自然や生態系を破壊することなく、学習や観察を目的として観光客を誘致する仕組みを「エコ・ツーリズム」と呼び、同国の重要な観光資源となっています。選択肢にあるグリーン・ツーリズムは、主に農山村での滞在型余暇活動を指すため、文脈が異なります。
問3	答え 3 大陸中央部のビクトリア湖付近を通過し、地球を北半球と南半球に分けている。	赤道は地球の自転軸に対して垂直な平面が地表と交わる線であり、緯度の基準（0度）となります。アフリカ大陸では大陸の北端やサハラ砂漠付近ではなく、中央部のギニア湾からビクトリア湖周辺を通っています。この赤道付近の地域は一年を通して太陽光の影響を強く受け、熱帯の気候が形成されます。
問4	答え 4 かつて人種隔離政策（アパルトヘイト）が行われていたが、現在は撤廃され、BRICSの一角として経済成長を続けている。	南アフリカ共和国では、かつて白人を優遇し有色人種を差別する人種隔離政策（アパルトヘイト）が行われていましたが、1994年に完全に撤廃されました。その後、新興経済国であるBRICSの一員に数えられるほど経済的な存在感を高めています。高い人口密度や大きなGDPの規模は、鉱工業の発展に伴う都市化や社会の近代化を反映した統計的データと言えます。
問5	答え 2 X：医療の発達、Y：死亡率、Z：出生率	発展途上国における人口急増の典型的なパターンを問う問題です。外部からの医療技術の導入によって「死亡率」が先にご下がり、社会構造の変化が必要な「出生率」の低下が遅れることで、その差にあたる自然増殖率が非常に高くなります。この現象はアフリカやアジアの多くの地域で見られ、食料不足や都市部でのスラム形成といった深刻な社会問題の背景となっています。
問6	答え 3 モノカルチャー経済	かつての植民地支配の影響などから、アフリカの多くの国々では特定の一次産品の生産に特化した経済構造が作られました。この「単一の」を意味する接頭語を用いた経済状態は、特定の資源や作物の状況に国全体の景気が左右されるという特徴があります。
問7	答え 4 天候不順による不作や、国際的な市場価格の暴落によって、国の収入が大きく変動しやすいこと	モノカルチャー経済は、特定の品目への経済的依存度が高いため、その作物の作柄や、ニューヨークやロンドンなどの国際市場での取引価格の変化が、国家財政に直結します。一国の努力ではコントロールできない外部要因によって、経済が不安定になりやすいというリスクを抱えています。
問8	答え 3 広大な国土に電線を張り巡らせる固定電話に比べ、基地局を設置する携帯電話の方が初期整備コストを低く抑えられるため。	発展途上国では、一軒一軒に電線を引く固定電話のインフラ整備には莫大な費用と時間がかかります。これに対し、携帯電話は基地局をいくつか設置するだけで広範囲をカバーできるため、初期整備コストが大幅に安く済みます。その結果、固定電話の普及という段階を飛び越えて、直接携帯電話が普及する現象が起きています。これは「リープフロッグ（カエル跳び）」現象とも呼ばれます。
問9	答え 1 アフリカ州	アフリカ州は1960年代以降、世界のどの地域よりも高い人口増加率を記録しています。1960年当時は世界の人口割合において低い位置にありましたが、その後は右肩上がりに上昇を続けており、21世紀に入ってもその勢いは衰えず、世界の総人口に占める割合は拡大し続けています。
問10	答え 2 国際価格の変動や天候不順によって輸出額が大きく左右され、安定した収入が得にくいこと	一次産品は工業製品に比べて国際市場での価格変動が激しく、さらに農作物の場合は干ばつなどの天候の影響も大きく受けます。輸出の大部分を特定の品目に頼っていると、その品目の価格暴落や不作が国家財政に壊滅的な打撃を与えるため、経済が非常に不安定になります。
問11	答え 4 品種改良などによる単位面積あたりの収穫量の向上に加え、栽培面積が大幅に拡大したこと。	サハラ砂漠以南のアフリカで実施された稲作振興計画（CARD）では、米の生産量が短期間で倍増しました。この飛躍的な増加は、農業技術の普及による単位面積あたりの収穫量の向上も寄与していますが、それ以上に栽培面積自体が大きく拡大したことが決定的な要因となっています。統計資料からも、生産量の伸びと栽培面積の拡大が連動していることが読み取れます。
問12	答え 2 同じ言語や習慣を持つ民族が複数の国に分断されたり、対立する民族が一つの国内に共存したりすることになり、地域紛争や内戦の原因となった。	ヨーロッパ諸国によって引かれた人為的な国境線は、そこに住む人々の文化や民族的なつながりを考慮していませんでした。その結果、本来一つのコミュニティであった民族が国境によって分断されたり、逆に歴史的に敵対関係にあった民族が同じ国家の中に組み込まれたりしました。これが火種となり、独立後も国家の統合が難しく、各地で深刻な内戦や国境をめぐる紛争が繰り返される大きな要因の一つとなっています。

- 問1 アフリカの食料問題において、米の生産量が増加傾向にあるにもかかわらず、域外からの輸入依存が解消されず、むしろ需給の差が拡大すると予測されている主な背景は何ですか。その理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 都市化や人口増加を背景に、域内の生産拡大のペースよりも、消費の拡大ペースの方が速いため。 | 2. すべてのアフリカ諸国がモノカルチャー経済から脱却し、農業を放棄して工業化に特化したため。 | 3. 米の国際価格が大幅に下落しており、域内で生産するよりも輸入する方が経済的負担が少ないため。 | 4. 気候変動の影響によって米の栽培が完全に不可能になり、主食をすべて小麦に切り替えているため。 |
|---|---|--|--|
- 問2 アフリカ大陸の諸国を比較した統計資料において、大陸の最南端に位置し、人口が約5740万人と示されている国家があります。この国の地理的・経済的特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 地中海に面しており、古代文明の遺跡が多く残るほか、ナイル川の水によって農業が行われている。 | 2. 国土の中央を赤道が通過しており、広大な熱帯雨林と世界第2位の流域面積を持つ河川が流れている。 | 3. カカオの生産量が世界有数であり、特定の農産物の輸出に頼るモノカルチャー経済の傾向が強い。 | 4. 金や白金（プラチナ）などの鉱産資源が豊富で、アフリカの中でも工業化が著しく進んでいる。 |
|--|---|---|--|
- 問3 ある国における2018年の貿易統計をみると、輸出総額は5685億ドルにのぼり、品目別では機械類が20.0パーセント、自動車が9.6パーセント、航空機が9.1パーセントを占めています。アフリカ大陸において、このように機械類や自動車を主要な輸出品目としている国はどこですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|-----------|-------------|
| 1. エジプト | 2. エチオピア | 3. ナイジェリア | 4. 南アフリカ共和国 |
|---------|----------|-----------|-------------|
- 問4 ナイジェリアでは輸出額の約75%を原油が占め、エチオピアではコーヒー豆や野菜・果実などが輸出の多くを占めています。このような経済状況にある国々が共通して抱えるリスクとして、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 関税を完全に撤廃しているため、安価な輸入品によって国内の伝統産業が衰退する。 | 2. 先端技術の導入に頼りすぎているため、労働者の教育コストが国家予算を圧迫する。 | 3. 原材料を輸入して高度な工業製品を輸出する形態のため、燃料価格の高騰に弱い。 | 4. 国際市場における製品の価格変動が、国の経済全体に大きな影響を及ぼしやすい。 |
|---|---|--|--|
- 問5 アフリカ州の食料問題について、「人口」と「穀物生産量」の関係から説明した文として正しいものはどれですか。 (2017年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 穀物生産量は世界で最も多いが、人口増加のスピードがそれを上回っている。 | 2. 州の面積が狭いために人口密度が高くなり、農地の確保が困難となっている。 | 3. 人口に対する穀物生産量が少なく、一人あたりの生産量が低い水準にある。 | 4. 人口が世界で最も多いため、生産量が追いつかず食料不足となっている。 |
|--|--|---------------------------------------|--------------------------------------|
- 問6 アフリカの国々などで多く見られる、ケニアにおける茶や、ナイジェリアにおける原油のように、特定の農作物や鉱産資源の生産と輸出に経済の大部分を依存する構造を何といいますか。 (2020年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|--------------|---------|
| 1. 加工貿易 | 2. 持続可能な開発 | 3. モノカルチャー経済 | 4. 水平分業 |
|---------|------------|--------------|---------|
- 問7 アフリカ州では、かつての植民地時代にヨーロッパ諸国によって開かれた、カカオやコーヒーなどの特定の農作物を大規模に栽培する農園が多く見られます。このような大農園の名称と、そこで生産される農作物の主な目的の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 1. センターピボットー
主に国外へ輸出するため | 2. ブランテーションー
主に国外へ輸出するため | 3. センターピボットー
自国内の食料自給をまかなうため | 4. ブランテーションー
自国内の食料自給をまかなうため |
|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
- 問8 ナイジェリアのように、輸出総額の大部分を原油や石油製品などの特定の資源に依存する経済構造を「モノカルチャー経済」と呼びます。このような経済構造を持つ国が抱える課題についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 資源の国際価格が変動することで、国の経済全体が大きな影響を受けやすい。 | 2. 人口が多いため国内での資源消費量が多くなり、輸出に回す余力がなくなる。 | 3. 特定の資源の採掘に特化することで、他国との貿易摩擦が激化しやすくなる。 | 4. 工業化が進んでいないため、原油を精製して石油製品として輸出することができない。 |
|--|--|--|--|
- 問9 アフリカ大陸西部の赤道付近に位置し、ギニア湾に面した地域で、外貨を獲得するための主要な輸出用作物として最も盛んに栽培されている農産物を選びなさい。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-------|------|--------|
| 1. トウモロコシ | 2. 小麦 | 3. 茶 | 4. カカオ |
|-----------|-------|------|--------|
- 問10 アフリカ大陸の赤道付近に位置する地域の中には、ケニアのナイロビのように、低緯度でありながら一年を通じて過ごしやすい冷涼な気候となっている都市があります。このように、緯度が低いにもかかわらず気温が低くなる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. 寒流の影響を強く受ける沿岸部に位置し、冷たい海風が吹き込むため。 | 2. 広大な砂漠が広がっており、砂が熱を吸収せずに反射してしまうため。 | 3. 標高の高い地形が広がっており、高度が上がるにつれて気温が低下するため。 | 4. 年間を通じて強い季節風が吹き、雨を伴う冷たい空気が送り込まれるため |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|--------------------------------------|
- 問11 アフリカ大陸の国境線には、山脈や河川などの自然の地形ではなく、経線や緯線に沿って引かれた直線的なものが多く見られます。このような幾何学的な国境線が引かれた主な歴史的背景は何ですか。 (2017年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|---|
| 1. 砂漠地帯が多く、目印となる地形が全く存在しなかったから | 2. 国連の主導により、将来の資源開発を公平に行うために策定されたから | 3. かつてヨーロッパ諸国が植民地支配の際に、自国の都合で境界を定めたから | 4. アフリカ諸国が独立する際、民族の居住地域を厳密に分けるために合意したから |
|--------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|---|
- 問12 アフリカの多くの国々では、特定の鉱産資源や特定の農産物の輸出に頼る経済構造からの脱却が大きな課題となっています。国際価格の変動に左右されにくい安定した経済を築くために、農作物の種類の多様化とともに進められている取り組みとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------------|
| 1. 輸入を制限し自国内の未発達な産業のみを保護する極端な保護貿易の拡大 | 2. 外国との貿易を遮断する鎖国政策の強化 | 3. 工業化の推進や観光業などの新産業の育成 | 4. 伝統的な自給用作物のみを栽培する農業への完全移行 |
|--------------------------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 都市化や人口増加を背景に、域内の生産拡大のペースよりも、消費の拡大ペースの方が速いため。	アフリカ諸国では、急速な人口増加に加えて、都市部を中心に調理が簡便な米の需要が爆発的に高まっています。農業技術の改善によって生産量自体は伸びていますが、消費の増加スピードがそれを上回っているため、自給率が上がらずに輸入に頼らざるを得ない状況が生じています。これは「生産量」と「消費量」のバランスという視点から理解すべき重要な課題です。
問2	答え 4 金や白金（プラチナ）などの鉱産資源が豊富で、アフリカの中でも工業化が著しく進んでいる。	アフリカ大陸の南端に位置する南アフリカ共和国は、金やダイヤモンド、白金、クロムといった希少な鉱産資源の産出地として有名です。これらの資源を基盤として、アフリカ諸国の中では早い段階から工業化が進みました。統計上でも、周辺国と比較して大きな人口規模と高い経済水準（国内総生産）を有していることが特徴です。
問3	答え 4 南アフリカ共和国	統計に示されている機械類、自動車、航空機といった輸出品目の構成は、その国がアフリカ大陸内でも際立った工業力を有していることを示しています。ナイジェリア（原油）やエチオピア（コーヒー）などの資源・農産物輸出が主力の国々と比較すると、南アフリカ共和国がいかに工業製品の輸出に特化した構造を持っているかが分かります。
問4	答え 4 国際市場における製品の価格変動が、国の経済全体に大きな影響を及ぼしやすい。	特定の一次産品に頼る経済構造では、その品目の国際価格が暴落したり、農産物の場合は不作に見舞われたりすると、国全体の輸出額が激減し、国家財政や国民生活に深刻な打撃を与えることになります。
問5	答え 3 人口に対する穀物生産量が少なく、一人あたりの生産量が低い水準にある。	アフリカ州は他の州と比較して、人口1ユニットあたりの穀物生産量が極めて低いことが統計から読み取れます。食料問題の深刻さは単なる生産量の少なさだけではなく、養うべき人口に対してどれだけの食料を確保できているかという「一人あたりの生産量」の視点が重要です。人口が世界一多いのはアジア州であり、アフリカは面積も広大ですが、生産性が人口増加に追いついていない点が課題となっています。
問6	答え 3 モノカルチャー経済	かつての植民地支配の影響などにより、特定の農産物や地下資源の輸出に頼らざるを得ない経済状況を指します。語源の「モノ（単一の）」が示す通り、少数の輸出品目に依存しているのが特徴です。これに対し、日本などの先進工業国で見られる「加工貿易」や、先進国間で工業製品を融通し合う「水平分業」とは対照的な概念として捉える必要があります。
問7	答え 2 プランテーション 主に国外へ輸出するため	ヨーロッパ諸国による植民地支配を受けていた時代に、カカオやコーヒー、茶、天然ゴムといった特定の作物を効率よく生産するために作られた大規模な農園をプランテーションと呼びます。これらの作物は現地の人々が消費するためではなく、ヨーロッパなどの先進国へ売る「輸出」を目的に栽培されており、その構造が独立後の現在も多くで続いています。センターピボットは、地下水にスプリンクラーを回転させて散水する乾燥帯の灌漑農法を指すため、文脈が異なります。
問8	答え 1 資源の国際価格が変動することで、国の経済全体が大きな影響を受けやすい。	モノカルチャー経済は、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造を指します。ナイジェリアの場合、輸出の9割以上が石油に関連する資源であるため、世界情勢の変化などで原油価格が暴落すると、国家の財政や国民の生活が極めて不安定になるというリスクを抱えています。これを克服するために、産業の多角化が課題となっています。
問9	答え 4 カカオ	ギニア湾沿岸の地域は高温多湿な気候であり、カカオの栽培に非常に適しています。コートジボワールやガーナなどの国々では、植民地時代に整えられた農園（プランテーション）の仕組みを引き継ぎ、現在も世界有数の生産量を誇っています。これらは国内での消費よりも、日本やヨーロッパなどへの輸出を主な目的として生産されています。
問10	答え 3 標高の高い地形が広がっており、高度が上がるにつれて気温が低下するため。	一般に、標高が約100メートル上がるごとに気温は約0.6度下がるとされています。アフリカ東部などは標高1000メートルから2000メートルを超える高原地帯となっているため、赤道直下であっても標高の影響で気温が低く抑えられ、高地気候と呼ばれる冷涼な気候になります。緯度が低くても地形の条件によって気温が変化する典型的な事例です。
問11	答え 3 かつてヨーロッパ諸国が植民地支配の際に、自国の都合で境界を定めたから	19世紀後半、ヨーロッパ諸国はベルリン会議などを通じてアフリカの分割を進めました。その際、現地の民族分布や地形を無視し、地図上の経線や緯線を基準に人為的な境界線を引いたことが原因です。この直線的な国境線は、独立後のアフリカ諸国において、同じ民族が分断されたり異なる民族が共存したりする要因となり、紛争の背景の一つにもなっています。
問12	答え 3 工業化の推進や観光業などの新産業の育成	特定の農産物や資源に依存するモノカルチャー経済は、国際価格が暴落した際に国家財政が大きな打撃を受けるリスクがあります。このため、アフリカ諸国では原料の輸出だけでなく国内で製品を加工する工業化を進めたり、観光業やIT産業などの新産業を育成したりすることで、経済の多角化と安定化を図っています。